

2025年5月27日
イオン株式会社

政府備蓄米を随意契約で調達、約2万トン販売開始へ グループ一括調達を通じて、迅速なお米不足対策を推進

イオンは、政府が管理する備蓄米の「随意契約」による売渡しに申し込みをしました。グループ一括での調達および販売を開始します。

昨年から続くお米供給不足を受けて、地域によっては十分な量をご用意できず、多くのお客さまにご心配をおかけしています。

これまでもイオンは、日本のお米のおいしさや食文化を守り続けるためにも、できるだけ手に取りやすい価格でお米を提供できるよう、さまざまな取り組みを行ってまいりました。

こうしたなか今後、政府と契約内容の詳細を調整し、6月初旬に全国のイオン店舗での順次販売を予定します。

今回に関しては、グループ一括調達によるコスト削減を図りながら、要請の高いお米不足対策に対応してまいります。

あわせて、イオンの全国物流ネットワークを活かし、供給に対応可能な体制を整えます。これにより、引き取りや輸送における効率的ルートを確保するとともに、ほかの卸先との協働を通じて円滑な流通を実現します。

これからもイオンは、日本の米文化を守るため、お客さまへの安定したお米の供給に取り組んでまいります。